

金華山（石巻市）における防護措置

- 宮城県及び石巻市が手配する船舶を用いて、金華山港から石巻港まで海路避難を実施。石巻港から宮城県大崎合同庁舎（避難所受付ステーション）まで陸路で避難を実施。
- 複合災害や悪天候等により海路避難が困難な場合、金華山黄金山神社参集殿において屋内退避を継続。
- 屋内退避の実施に必要なとなる生活物資等については、金華山黄金山神社参集殿に備蓄。

避難所受付ステーション

（宮城県大崎合同庁舎）

避難先：大崎市

（60施設の中から状況に応じて割当て）

臨時ハブ
（河南西中学校）

いしのまきこう
石巻港

PAZ

【凡例】

- ⚓ : 港
- : 一時集合場所
- : 防災離着陸候補地
- Ⓜ : 臨時ハブ

金華山

人口：8人

面積：10.28km²

金華山黄金山神社参集殿

金華山港

島内における生活物資等の備蓄場所

金華山黄金山神社参集殿

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



- ## 《避難経路の考え方》




- 避難先：大崎市**
(60施設の中から状況に
応じて割当て)

【基本経路】

県道251号→県道16号→
県道19号→県道32号

【代替経路（例）】

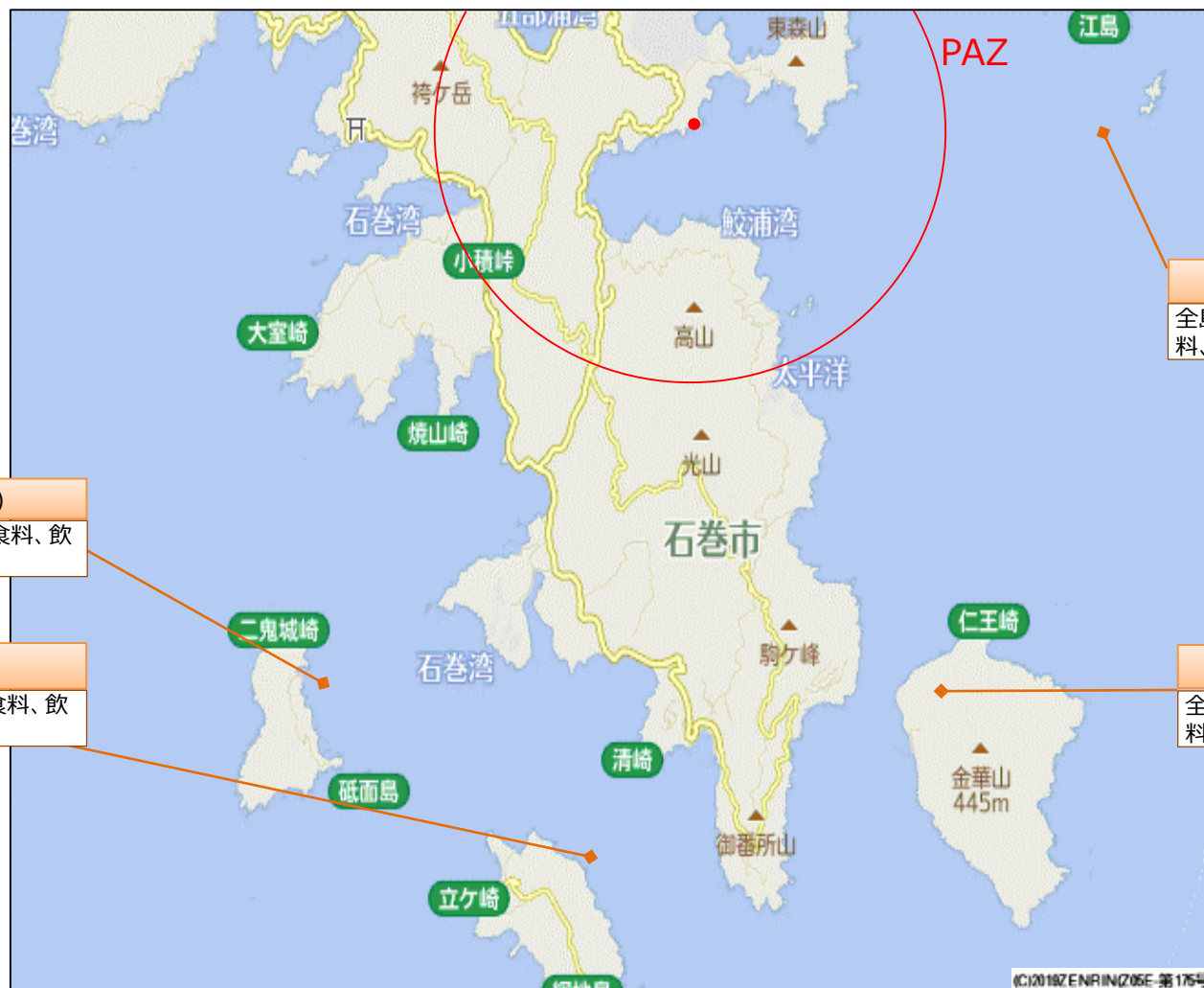
【凡例】

-  : 基本経路
 : 代替経路（例）
 : 避難先市町村所在地

(C)2019ZENRIN(Z05E-第175号)

準PAZ内における離島の生活物資等の備蓄・供給体制

- 全島民を対象にした生活物資（食料、飲料水等）をそれぞれの離島において備蓄。
- 生活物資が不足する場合は、海路、空路により、必要な生活物資を供給。



田代島（たしろじま）
全島民を対象に生活物資（食料、飲料水等）を備蓄

網地島（あじしま）
全島民を対象に生活物資（食料、飲料水等）を備蓄

江島（えのしま）
全島民を対象に生活物資（食料、飲料水等）を備蓄

金華山（きんかさん）
全島民を対象に生活物資（食料、飲料水等）を備蓄

※安定ヨウ素剤については、それぞれの離島において緊急配布ができるよう、必要数の備蓄を整備中

8. UPZ内における対応

＜対応のポイント＞

1. 全面緊急事態となった場合、放射性物質の放出前の段階において、住民（避難行動要支援者を含む）は屋内退避を開始するため、これを円滑に実施できる体制が必要。
2. 放射性物質の放出後は、緊急時モニタリングの結果を踏まえて、原子力災害対策指針で定める基準（OIL）に基づき、空間放射線量率が基準値を超える区域を特定し、当該区域の住民が一時移転等を行うこととなるため、一時移転等できる体制を整備。一時移転等の対象区域以外は、原子力災害対策本部の指示があるまで屋内退避を継続。